



～やればできる～

伸びゆく我ら

【2月の生活目標】1分前すわって準備しよう！

令和5年2月10日発行

第22号

文責：校長 石橋博道

第20回きれいなまちづくり運動（1月23日）

桜馬場中学校区青少年育成協議会（山口宏二会長）主催の「きれいなまちづくり運動」が、これもまた**3年ぶり**に実施されました。参加したのは、桜馬場中1年生（129名）、諏訪小5年生（65名）、伊良林小5年生（80名）です。まず、伊良林小学校のピロティに集合し、清掃場所を分担して取り組みました。伊良林小5年生は電車通りの歩道や植え込みの清掃です。1組が商店街側、2組が小学校側を担当しました。普段歩くときはそれほど気にならないものですし、また、ランタンフェスタバルの前ということで、地域の皆さんが清掃していたこともあり、とてもきれいでした。が、それでもよく見ると空き缶やペットボトル、お菓子の包み紙などがたくさん落ちていました。特にたばこの吸い殻。植え込みに大量に捨てられていました。



ゴミ拾いをして、学校に戻り分別作業まで約1時間。小学生も中学生も熱心に取り組みました。ごみ袋8袋分のごみを集めました。自分たちが住んでいる町をきれいにしてほしいという思いを持ち、普段から自分に何ができるのかということを考えるきっかけになったのではないのでしょうか。少しでもそれを実行できる人になってほしいと願います。いつもなら瓊浦高校の皆さんも参加するそうなのですが、今年は、残念ながら不参加でした。来年は、もっともっとこの輪を広げたいものです。

昔遊び（1月26日）

1年生生活科の学習で「昔遊び」を行いました。今年も、民生委員・主任児童委員の皆様にご指導いただきました。1時間半という短い時間でしたが、めんこやビー玉、おはじきやお手玉など普段遊ぶことのない道具を使って楽しいひと時を過ごしました。民生委員の皆さんも久しぶりに子どもたちと触れ合うことができ喜んでおられました。この取組は、各地区の民生委員さんと子どもたちとが顔見知りになることも大事な目的のひとつなので、コロナ禍前は一緒に給食を食べていたのですが、残念ながら今年もお招きすることができませんでした。次年度こそは、会食も実施したいものです。



あいさつ運動

「返事・あいさつ日本一」を目指している伊良林小学校では、6年生が朝から校門付近であいさつ運動を展開しています。今回、6年生が各学級で考えた標語を幟（のぼり）にしました。子どもたちだけでなく、道行く人たちもあいさつをしてくださるようになり、校門の前の歩道では、これまで以上に元気なあいさつが響いています。